

本社京都移転によせて

昨年の天変地異の爪あとは、日本各地に残っている。広大なユーラシア大陸と雄大な太平洋の狭間にある島礁の日本。この国は太古より生命をかけてたどり着く人々と天変地異の自然で歴史を繋いできた。そして、これからも古きから学び、新しきことに挑戦していくだろう。

生命と財産を守るために築いてきた近代システムは機能しなくなるという体験をしたことから学び、新しい国造りが今年から始まる。

近代において、エネルギーと資源という食糧という生命の安全を保障する仕組は、武力がその役割を果たしていた。

しかし、未来の子どもたちには平和を守る権利と環境を守る権利があればこそ、生命と財産が守られるということを示していかなければならない。

我々は、新世紀の文明の息吹を「みちのく」から建設しようと思う。

「みちのく」の震災地は、近代が崩れた土地。その土地は、太古に生命をかけて人々が新天地を建設した場所、それが「未知国(みちのく)」である。

そこから新しき近代の建設が始まる。

太古から続く人々の希望のツナガリを途切れさせないために。

2012年1月1日
アミタホールディングス株式会社
代表取締役会長兼社長
熊野英介